

各位

会社名 株式会社エンゼルグループ
(コード番号 5534 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 新保 光栄
問合せ先 取締役コーポレート本部長 徳畑 哲司
TEL 03-6256-0155
URL <https://www.angel.co.jp/>

(訂正)「2024年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社が2024年10月15日に開示いたしました「2024年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、記載の内容の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 訂正理由

「2024年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」提出後に、子会社の貸倒引当金の集計及び税金計算で訂正すべき事項が判明したため、訂正を行うものです。

2. 訂正内容

サマリー情報における訂正箇所は以下のとおりです。その他訂正箇所が多数に及ぶことから、訂正後の全文を添付し、訂正箇所には線を付して表示しております。

【訂正前】

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期の連結業績(2023年9月1日~2024年8月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期	9,729	14.7	304	<u>△14.4</u>	304	<u>△27.3</u>	972	<u>△16.6</u>
2023年8月期	8,485	12.2	356	△7.9	418	△6.6	1,166	304.1

(注) 包括利益 2024年8月期 972百万円 (△16.6%) 2023年8月期 1,166百万円 (304.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年8月期	<u>243.22</u>	—	<u>7.6</u>	<u>1.6</u>	<u>3.1</u>
2023年8月期	279.59	—	9.9	2.4	4.2

(参考) 持分法投資損益 2024年8月期 一百万円 2023年8月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年8月期	19,872	13,219	66.5	3,302.20
2023年8月期	17,992	12,238	68.0	3,059.98

(参考) 自己資本 2024年8月期 13,207百万円 2023年8月期 12,238百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年8月期	—	0.00	—	1.00	1.00	3	0.36	0.04
2024年8月期	—	0.00	—	1.00	1.00	3	0.41	0.03
2025年8月期 (予想)	—	—	—	—	—		—	

3. 2025年8月期の連結業績予想 (2024年9月1日~2025年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	5,320	18.6	235	142.4	236	136.5	117	157.1	29.50
通期	10,715	10.1	572	87.7	577	89.9	414	△57.3	103.75

【訂正後】

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期の連結業績 (2023年9月1日~2024年8月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期	9,729	14.7	282	△20.7	281	△32.6	950	△18.6
2023年8月期	8,485	12.2	356	△7.9	418	△6.6	1,166	304.1

(注) 包括利益 2024年8月期 950百万円 (△18.6%) 2023年8月期 1,166百万円 (304.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年8月期	237.62	—	7.5	1.5	2.9
2023年8月期	279.59	—	9.9	2.4	4.2

(参考) 持分法投資損益 2024年8月期 一百万円 2023年8月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年8月期	19,851	13,197	66.4	3,296.60
2023年8月期	17,992	12,238	68.0	3,059.98

(参考) 自己資本 2024年8月期 13,184百万円 2023年8月期 12,238百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年8月期	—	0.00	—	1.00	1.00	3	0.36	0.04
2024年8月期	—	0.00	—	1.00	1.00	3	0.42	0.03
2025年8月期 (予想)	—	—	—	—	—		—	

3. 2025年8月期の連結業績予想 (2024年9月1日~2025年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	5,320	18.6	235	142.4	236	136.5	117	157.1	29.50
通期	10,715	10.1	572	102.5	577	104.9	414	△56.3	103.75

2024年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年10月15日

上場会社名 株式会社エンゼルグループ 上場取引所 東
 コード番号 5534 URL <https://www.angel.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新保 光栄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 安藤 敏幸 TEL 03 (6256) 0155
 定時株主総会開催予定日 2024年11月28日 配当支払開始予定日 2024年11月29日
 発行者情報提出予定日 2024年11月29日
 決算補足説明資料作成の有無: 無
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期の連結業績(2023年9月1日~2024年8月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期	9,729	14.7	282	△20.7	281	△32.6	950	△18.6
2023年8月期	8,485	12.2	356	△7.9	418	△6.6	1,166	304.1

(注) 包括利益 2024年8月期 950百万円 (△18.6%) 2023年8月期 1,166百万円 (304.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年8月期	237.62	—	7.5	1.5	2.9
2023年8月期	279.59	—	9.9	2.4	4.2

(参考) 持分法投資損益 2024年8月期 ー百万円 2023年8月期 ー百万円

- (注) 1. 2023年8月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は2023年8月期において非上場であり、期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。
 2. 当社は2023年2月6日付で普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。そのため当該株式分割が2023年8月期の期首に行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。
 3. 2024年8月期については、潜在株式は存在するものの希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年8月期	19,851	13,197	66.4	3,296.60
2023年8月期	17,992	12,238	68.0	3,059.98

(参考) 自己資本 2024年8月期 13,184百万円 2023年8月期 12,238百万円

- (注) 当社は2023年2月6日付で普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。そのため当該株式分割が2023年8月期の期首に行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年8月期	△26	△418	1,009	12,193
2023年8月期	△733	△225	384	11,629

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年8月期	—	0.00	—	1.00	1.00	3	0.36	0.04
2024年8月期	—	0.00	—	1.00	1.00	3	0.42	0.03
2025年8月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

- (注) 1. 期末配当は未定としておりましたが、決算短信開示日である2024年10月15日に併せて剰余金の配当について決定しており、決定した額は直前事業年度の配当実績額と同額となります。
 2. 2025年8月期の配当予想については、現時点で未定であります。

3. 2025年8月期の連結業績予想(2024年9月1日~2025年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,320	18.6	235	142.4	236	136.5	117	157.1	29.50
通期	10,715	10.1	572	102.5	577	104.9	414	△56.3	103.75

※ 注記事項

(1) 期中おける重要な連結範囲の変更：有

除外 1社 (社名) 株式会社エンゼル那須白河

株式会社エンゼル那須白河は、株式会社エンゼルフォレストリゾート(特定子会社)と2023年9月1日付で合併し、社名を株式会社エンゼルフォレストリゾートとしております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：有
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P.11「(5)連結財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年8月期	4,440,000株	2023年8月期	4,440,000株
2024年8月期	440,500株	2023年8月期	440,500株
2024年8月期	3,999,500株	2023年8月期	4,173,286株

(注) 当社は2023年2月6日付で普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。そのため当該株式分割が2023年8月期の期首に行われたと仮定して、「期末発行済株式数」「期末自己株式数」「期中平均株式数」を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

2024年8月期の個別業績(2023年9月1日~2024年8月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期	536	5.0	△22	—	165	△2.0	162	△4.6
2023年8月期	510	30.2	70	—	168	—	170	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期	40.56	—
2023年8月期	40.75	—

- (注) 1. 2023年8月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は2023年8月期において非上場であり、期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。
2. 当社は、2023年2月6日付で普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。そのため当該株式分割が2023年8月期の期首に行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 2024年8月期については、潜在株式は存在するものの希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年8月期	3,812	1,784	46.5	443.09
2023年8月期	2,029	1,613	79.5	403.53

(参考) 自己資本 2024年8月期 1,772百万円 2023年8月期 1,613百万円

(注) 当社は2023年2月6日付で普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。そのため当該株式分割が2023年8月期の期首に行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する事項は、本資料発表日において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
(5) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計上の見積りの変更)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、コロナ禍の収束とともに雇用や所得環境の改善を背景に、経済活動の正常化が進み、またインバウンド需要の回復により、景気は緩やかに回復しつつあります。しかしながら、継続的な円安による物価高など、先行きは不透明な状況が続いております。

リゾートを取り巻く環境としましては、脱コロナを原動力として改善傾向が継続しております。

当社グループにおきましては、宿泊部門では信越地域の暖冬少雪や能登半島地震の影響など厳しい事業環境ではありましたが、積極的に投資活動を行い、『エンゼルフォレスト白河高原』及び伊豆エリアの貸別荘の棟数を増やしております。『エンゼルグランディア越後中里』では、バイキングレストランを「越後の旬を味わう」と言うコンセプトのもとリニューアルを実施し、旬の食材を目の前で調理するライブキッチンとしました。2024年7月には『エンゼルフォレスト中伊豆』に新たにダイニングバー『燈 ～AKARI～』をオープンし、貸別荘での楽しみ方の選択肢を増やしております。

管理部門では、マンション管理で管理棟数を14棟増やしております。別荘地管理では2024年4月に『エンゼルフォレスト浅間高原』の管理を開始いたしました。

不動産部門では引き続き、自社保有からの販売の強化をしつつ、付加価値あるリフォームによる差別化や高額物件の取扱いに挑戦するなど、販路を広げてまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は9,729,535千円（前年比14.7%増）、経常利益は281,955千円（前年比32.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は三井不動産株式会社及び株式会社三井の森より浅間高原別荘地の管理事業を承継したことにより、負ののれん発生益を計上したため950,341千円（前年比18.6%減）となりました。

なお、当社グループはリゾート事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は19,851,854千円となり、前連結会計年度末に比べ1,859,486千円増加いたしました。これは主に、宿泊施設オープン等に伴う建物及び構築物が575,860千円、現金及び預金が564,358千円増加したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は6,654,603千円となり、前連結会計年度末に比べ900,632千円増加いたしました。これは主に、長期借入金が988,767千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は13,197,251千円となり、前連結会計年度末に比べ958,854千円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が946,341千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は12,193,754千円で、前連結会計年度末に比べ564,349千円増加しております。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、26,522千円の資金の減少となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益1,107,856千円、負ののれん発生益△855,899千円、環境対策費用の支払額474,068千円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、418,890千円の資金の減少となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出1,322,640千円、事業譲受による収入1,000,000千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,009,762千円の資金の増加となりました。

これは主に、長期借入れによる収入1,512,000千円によるものであります。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主に対する利益還元を重要な経営課題として認識し、業績の状況、取り巻く環境及び中長期を展望した財務体質を勘案し、継続的かつ安定的に配当を実施することを基本方針としております。

上記の方針のもと、当期の期末配当につきましては、1株当たり1円とさせていただきます。

なお、次期の期末配当につきましては、現時点では未定であり、金額が決定次第、速やかに公表させていただきます。

	決定額	直近の配当予想	前期実績 (2023年8月期)
基準日	2024年8月31日	2024年8月31日	2023年8月31日
1株当たり配当金	1円	—	1円
配当金総額	3,999,500円	—	3,999,500円
効力発生日	2024年11月29日	—	2023年11月28日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(5) 今後の見通し

今後の見通しとしましては、インバウンド需要、個人消費の回復傾向に伴う観光需要のみならず首都圏からの移住も引き続き需要があることなどから、底堅い状況で推移すると予想しております。

一方で、円安やロシア・ウクライナ問題の長期化などの影響は続いており、コスト面では引き続き予断を許さない状況が続くと考えております。

上記を踏まえ、2025年8月期の通期連結業績予想につきましては売上高10,715百万円、営業利益572百万円、経常利益577百万円、親会社に帰属する当期純利益につきましては414百万円を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当連結会計年度 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,150,047	12,714,405
受取手形及び売掛金	468,059	595,921
販売用不動産	1,171,556	1,364,163
商品及び製品	83,011	91,170
未成工事支出金	113,391	210,018
原材料及び貯蔵品	44,637	35,329
その他	775,578	655,811
貸倒引当金	△34,999	△28,036
流動資産合計	14,771,282	15,638,783
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,755,907	2,331,768
機械装置及び運搬具（純額）	100,772	102,637
工具器具備品（純額）	88,319	196,709
土地	712,849	748,510
建設仮勘定	155,376	473,303
有形固定資産合計	2,813,225	3,852,929
無形固定資産		
のれん	—	20,350
その他	29,580	26,334
無形固定資産合計	29,580	46,684
投資その他の資産		
投資有価証券	267	267
長期貸付金	58,943	53,980
繰延税金資産	147,178	108,616
その他	187,360	165,702
貸倒引当金	△15,469	△15,109
投資その他の資産合計	378,280	313,457
固定資産合計	3,221,085	4,213,071
資産合計	17,992,368	19,851,854

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当連結会計年度 (2024年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	117,714	148,365
工事未払金	64,634	14,080
短期借入金	250,000	—
1年内償還予定の社債	140,600	170,800
1年内返済予定の長期借入金	165,040	400,401
未払法人税等	23,161	91,535
契約負債	446,110	529,886
賞与引当金	79,957	83,684
資産除去債務	17,988	—
その他	774,454	818,761
流動負債合計	2,079,661	2,257,516
固定負債		
社債	303,400	318,400
長期借入金	1,254,566	2,243,333
退職給付に係る負債	7,988	7,988
資産除去債務	41,924	72,775
企業結合に係る特定勘定	1,069,821	815,191
その他	996,609	939,399
固定負債合計	3,674,309	4,397,087
負債合計	5,753,971	6,654,603
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	7,362	7,362
利益剰余金	12,505,459	13,451,801
自己株式	△374,425	△374,425
株主資本合計	12,238,397	13,184,738
新株予約権	—	12,512
純資産合計	12,238,397	13,197,251
負債純資産合計	17,992,368	19,851,854

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
売上高	8,485,321	9,729,535
売上原価	2,440,441	2,957,542
売上総利益	6,044,879	6,771,993
販売費及び一般管理費	5,688,486	6,489,372
営業利益	356,392	282,620
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,390	2,124
受取保険料	10,217	—
受取手数料	699	4,190
業務受託料	3,828	3,828
助成金収入	43,499	1,838
土地使用料	8,237	10,622
その他	13,803	7,931
営業外収益合計	82,677	30,534
営業外費用		
支払利息	10,899	23,521
貸倒引当金繰入額	6,500	—
支払手数料	—	5,567
その他	3,251	2,110
営業外費用合計	20,651	31,199
経常利益	418,419	281,955
特別利益		
固定資産売却益	4,282	292
負ののれん発生益	—	855,899
投資有価証券売却益	9,141	—
その他	—	94,074
特別利益合計	13,423	950,267
特別損失		
固定資産売却損	1,678	2,486
減損損失	96,004	92,125
固定資産除却損	2,082	29,754
特別損失合計	99,765	124,366
税金等調整前当期純利益	332,077	1,107,856
法人税、住民税及び事業税	115,657	118,953
法人税等調整額	△950,390	38,562
法人税等合計	△834,732	157,515
当期純利益	1,166,810	950,341
親会社株主に帰属する当期純利益	1,166,810	950,341

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
当期純利益	1,166,810	<u>950,341</u>
包括利益	1,166,810	<u>950,341</u>
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,166,810	<u>950,341</u>

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2022年9月1日 至 2023年8月31日）

(単位：千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	100,000	7,362	11,338,648	—	11,446,011	—	11,446,011
当期変動額							
剰余金の配当					—		—
親会社株主に帰属する当期純利益			1,166,810		1,166,810		1,166,810
自己株式の取得				△374,425	△374,425		△374,425
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						—	—
当期変動額合計	—	—	1,166,810	△374,425	792,385	—	792,385
当期末残高	100,000	7,362	12,505,459	△374,425	12,238,397	—	12,238,397

当連結会計年度（自 2023年9月1日 至 2024年8月31日）

(単位：千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	100,000	7,362	12,505,459	△374,425	12,238,397	—	12,238,397
当期変動額							
剰余金の配当			△3,999		△3,999		△3,999
親会社株主に帰属する当期純利益			<u>950,341</u>		<u>950,341</u>		<u>950,341</u>
自己株式の取得					—		—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						12,512	12,512
当期変動額合計	—	—	<u>946,341</u>	—	<u>946,341</u>	12,512	<u>958,854</u>
当期末残高	100,000	7,362	<u>13,451,801</u>	△374,425	<u>13,184,738</u>	12,512	<u>13,197,251</u>

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	332,077	1,107,856
減価償却費	154,132	237,660
のれん償却額	—	1,850
減損損失	96,004	92,125
負ののれん発生益	—	△855,899
株式報酬費用	—	12,512
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,343	3,727
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△12,739	△17,442
受取利息及び受取配当金	△2,390	△2,124
助成金収入	△43,499	△1,838
支払利息	10,899	23,521
支払手数料	—	5,567
固定資産除却損	2,082	29,754
固定資産売却損益 (△は益)	△2,604	2,193
投資有価証券売却益	△9,141	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△22,325	△116,903
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△188,993	△189,555
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△57,832	△96,627
仕入債務の増減額 (△は減少)	24,304	△19,903
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△8,605	4,433
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△33,683	33,168
未払金の増減額 (△は減少)	14,312	71,817
契約負債の増減額 (△は減少)	197,958	83,775
その他	△213,581	△121,154
小計	237,717	288,515
利息及び配当金の受取額	2,382	2,106
利息の支払額	△11,035	△23,649
環境対策費用の支払額	△399,330	△474,068
補償金の受取額	—	24,913
助成金の受取額	43,499	1,838
法人税等の支払額又は還付額	△607,106	153,822
営業活動によるキャッシュ・フロー	△733,872	△26,522
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△520,642	△520,651
定期預金の払戻による収入	520,642	520,651
有形固定資産の取得による支出	△1,181,721	△1,322,640
有形固定資産の売却による収入	5,035	2,240
無形固定資産の取得による支出	△9,630	△4,909
投資有価証券の売却による収入	49,141	—
長期貸付金の回収による収入	4,806	4,883
預り敷金保証金の受入による収入	—	12,050
事業譲受による支出	—	△30,089
事業譲受による収入	955,588	1,000,000
その他	△48,935	△80,425
投資活動によるキャッシュ・フロー	△225,716	△418,890

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△250,000
長期借入金の返済による支出	△73,295	△287,871
長期借入れによる収入	972,400	1,512,000
社債の償還による支出	△140,600	△154,800
自己株式の取得による支出	△374,425	—
社債の発行による収入	—	200,000
配当金の支払額	—	△3,999
支払手数料の支払額	—	△5,567
財務活動によるキャッシュ・フロー	384,080	1,009,762
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△575,508	564,349
現金及び現金同等物の期首残高	12,204,913	11,629,404
現金及び現金同等物の期末残高	11,629,404	12,193,754

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(資産除去債務の見積りの変更)

当連結会計年度において、建物賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上している資産除去債務の一部について、退去時に必要とされる原状回復費用に関する新たな情報の入手に伴い、見積額の変更を行っております。

この見積りの変更により、資産除去債務残高が4,199千円増加しております。

(企業結合に係る特定勘定の見積りの変更)

当連結会計年度において、M&Aで事業継承した際に、取得後に発生することが予測される費用又は損失であつて、その発生の可能性が取得の対価の算定に反映されている環境整備費用を計上している企業結合に係る特定勘定について、発生することが予測される費用の新たな情報の入手に伴い、見積額の変更を行っております。

この見積りの変更により、企業結合に係る特定勘定残高が69,161千円減少しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、リゾート事業の単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
1株当たり純資産額	3,059.98	<u>3,296.60</u>
1株当たり当期純利益	279.59	<u>237.62</u>

- (注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在するものの、当連結会計年度末において当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在するものの希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については記載しておりません。
2. 2023年2月6日付で普通株式1株につき50株の株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,166,810	<u>950,341</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,166,810	<u>950,341</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	4,173,286	3,999,500
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加額(株)	—	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権1種類 新株予約権の数 2,110個 (普通株式 105,500株)	新株予約権2種類 新株予約権の数 4,535個 (普通株式 226,750株)

(重要な後発事象)

(連結子会社間の事業承継及び合併)

2024年9月1日付で当社の連結子会社である株式会社エンゼルは、当社の連結子会社である株式会社エンゼルホテルズ及び株式会社エンゼルコミュニティへ吸収分割並びに株式会社エンゼルフォレストリゾートとの吸収合併を実施いたしました。

1. 目的

当社グループのスケールメリットの獲得や経営リソースの集約による効率化及び管理コストの削減による経営の効率化を行うことで、グループの更なる成長の実現を目指してまいります。

2. 取引の概要

(1) 本吸収分割

① 結合当事企業の名称及びその事業の内容

分割会社の名称	株式会社エンゼル
分割する事業の内容	宿泊事業、不動産管理事業
承継会社の名称	株式会社エンゼルホテルズ
承継する事業の内容	宿泊事業
承継会社の名称	株式会社エンゼルコミュニティ
承継する事業の内容	不動産管理事業

② 企業結合日

2024年9月1日

③ 企業結合の法的形式

株式会社エンゼルを分割会社、株式会社エンゼルホテルズ及び株式会社エンゼルコミュニティを承継会社とする吸収分割

④ 結合後企業の名称

変更はありません。

(2) 本吸収合併

① 結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合企業の名称	株式会社エンゼルフォレストリゾート
事業の内容	不動産管理事業
被結合企業の名称	株式会社エンゼル
事業の内容	宿泊事業、不動産管理事業

② 企業結合日

2024年9月1日

③ 企業結合の法的形式

株式会社エンゼルフォレストリゾートを存続会社、株式会社エンゼルを消滅会社とする吸収合併方式

④ 結合後企業の名称

株式会社エンゼルフォレストリゾート

3. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行っております。